

ノリ養殖環境速報 KO-03-03号 (大阪湾)

発行 令和4年2月8日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

2月7日に行った調査の結果をお知らせします。
 水温は9.7~11.5°Cで、湾全体で昨年同期よりやや低めです。陸水の影響を受ける湾奥部は水温、塩分ともに低く、湾南西部では高くなっています。栄養塩は、陸水の影響を受ける湾奥を除き、窒素(DIN)が神戸市地先で2.7 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で2.2~2.4 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンは神戸市地先で0.35~0.36 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で0.33 $\mu\text{g-at/L}$ でした。プランクトンは、スケルトンナマを主体とする小型珪藻が湾奥でやや多くみられたものの、前回調査(1/25)より減少しており、その他の海域では大型珪藻、小型珪藻ともにほとんどみられません。

(次回は2月24日頃発行の予定です)



